



コーナリングとサーキット走行に最適化

自然吸気エンジンを搭載した新たなトップモデル：ポルシェ 718 スパイダーと 718 ケイマン GT4

ポルシェ AG は、新型「718 スパイダー」と「718 ケイマン GT4」を 718 シリーズへ追加します。ポルシェが新たに導入する 2 つのモデルは、特にエモーショナルかつパワフルで 718 モデルレンジの頂点に位置します。そのピュアなキャラクターは熱狂的なスポーツカーファンにミッドシップモデルならではの純粋なドライビングプレジャーと高い俊敏性でアピールします。これらは完全にバランスの取れたミッドエンジンコンセプトによって実現しています。718 スパイダーとケイマン GT4 は、718 モデルのデビュー以来、初めて全ての技術的スペックが同一化されました。両モデルとも、309kW(420PS)を発生する新開発の 4 リッター水平対向 6 気筒自然吸気エンジンと 6 速マニュアルトランスミッションを搭載します。718 ケイマン GT4 はポルシェ GT モデルのエントリーレベルに位置し、718 スパイダーはコーナリングを楽しむために特化したモデルで、優れたエアロダイナミクスと GT モデルらしいシャシーおよびエンジン性能を誇ります。

高回転型かつエモーショナルな自然吸気エンジン

2 モデルの心臓部は新開発の 4 リッター水平対向 6 気筒エンジンが搭載されています。この高回転型自然吸気エンジンは新型 911 カレラのターボエンジンをベースとし、最高出力はケイマン GT4 では先代型を 35PS、3 世代目のスパイダーでは 45PS 上回る 309kW(420PS)を発生します。420Nm の最大トルクは 5,000 から 6,800rpm で発生します。最高速度は 300km/h の壁を突破し、718 スパイダーで 301km/h、78 ケイマン GT4 では 304km/h に達します。停止状態から 100km/h に達するまでの時間は両モデルとも 4.4 秒で、新欧州サイクルでの燃費は 10.9 リッター/100km です。自然吸気エンジンは GT エンジンらしいリニアなレスポンスが魅力です。エンジンの最大回転数は 8,000rpm となります。比類なき水平対向エンジンサウンドは変わりません。部分的な負荷が掛かる状態で片側バンクのシリンダーが休止して燃費を低減するアダプティブシリンダーコントロールは新たに追加された技術的ハイライトです。

それぞれが独立した燃料噴射を行うピエゾインジェクションが初めて DFI 高回転型エンジンに搭載されました。燃料噴射が 5 段階に分けられたことで燃焼プロセスが向上しています。2 つのレゾナンスバルブを備えた可変吸気システムにより、シリンダー内のガス交換が最適化されます。

効果的なエアロダイナミクス：さらなるダウンフォースを得ながら空気抵抗は同レベルに抑制

718 ケイマン GT4 におけるハイライトの一つとして、総合的に向上したエアロダイナミクスコンセプトが挙げられます。ダウンフォースは 50%増えたにも関わらず空気抵抗のレベルは変わらないことが、優れた効率の証で

す。両モデルにおけるエアロダイナミクスの向上には、新しくデザインされたリヤサイレンサーのカバーが大きく寄与しています。2本のサイレンサーがそれぞれアーチ状に独立したカバーを持つことで、リヤディフューザーのスペースが生まれ、その結果として718 ケイマン GT4 のリヤアクスル付近におけるダウンフォースは約30%増加しました。固定式のリヤウイングもさらに効率が向上して先代モデルより20%多いダウンフォースが発生します。これは200km/hでの走行時には12kgのダウンフォースが増えることを意味します。GTモデルならではのスタイリングを最適化したフロントセクションでは、大型フロントリップスポイラーと前輪に沿って流れる空気を整える通称「エアカーテン」が空力のバランスを保ちます。

ポルシェ 718 スパイダー：軽量コンバーチブルトップを備えたオープンエアスポーツカー

新型718 スパイダーは最高速度を妨げないための軽量コンバーチブルトップを備えた純粋なドライビングプレジャーのためのスポーツカーで、有名なポルシェ 550 スパイダー、718 RS60 スパイダーといったポルシェロードスターの系譜を引き継ぐモデルです。屋根を開けた状態でも閉めた状態でもその魅力的なシルエットは変わりません。屋根は日常的に利用可能で、幾つかのステップのみで簡単に格納できます。718 ケイマン GT4 との違いは120km/hで自動的にそり上がるリヤスポイラーです。効果的なディフューザーは、これまでのボクスターでは考えられないほどのダウンフォースをリヤアクスル付近で発生させます。

ハイパフォーマンス GT シャシーが運動性能を最適化

718 スパイダーは初めて718 ケイマン GT4 が誇るハイパフォーマンス GT シャシーの恩恵を受けています。優れたコーナリング性能は、情熱的なドライビング体験を提供します。軽量化された前後アクスルのスプリングストラットはモータースポーツからのフィードバックにより生まれました。シャシーをよりダイレクトにするためにボールジョイントが採用されています。30mm 車高を低くするポルシェアクティブサスペンションマネージメント (PASM)は車両の重心を下げ、その結果としてコーナリング性能が向上します。これにより718 ケイマン GT4 のサーキット走行時のハンドリングはさらにシャープになりました。718 スパイダーもダイレクトなシャシーの恩恵を同様に受けています。より優れたセンサーを採用したポルシェスタビリティマネージメント (PSM)は、2段階で完全に解除することができます。機械式リヤディファレンシャルを備えたポルシェトルクベクタリング (PTV)は縦および横方向のダイナミクスを強化し、コーナリング性能とドライビングプレジャーを向上します。718 ケイマン GT4 にはリヤの鉄製ロールバーや消火器、運転席の6点式シートベルトなどを含むクラブスポーツパッケージがオプションで用意されます。

強大なグリップ：パワフルなブレーキとハイグリップタイヤ

大型アルミニウムモノブロックキャリパーを備える718 スパイダーと718 ケイマン GT4 のハイパフォーマンスブレーキシステムはサーキット走行時でも安定したブレーキングを誇ります。ポルシェセラミックコンポジットブレーキ (PCCB)もオプションで選択可能です。718 スパイダーの新しい特徴の一つにポルシェ専用に開発されたウルトラハイパフォーマンス (UHP) タイヤがあります。このタイヤは新型718 ケイマン GT4 が20.6kmにおよぶニュルブルクリンク北コースのラップタイムを先代モデルから10秒短縮した際に装着していたものです。

<お客様からのお問い合わせ先>

ポルシェカスタマーケアセンター 0120-846-911 / HP <http://www.porsche.com/japan/>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>

ポルシェジャパン PR 事務局 TEL : 03-5572-6063 / e-mail : porsche_pr@vectorinc.co.jp

ポルシェジャパンプレスサイト <https://press.jp.porsche.com>